

SPring-8戦略活用プログラム課題の利用報告書等公開延期許可期間満了課題について

財団法人高輝度光科学研究センター
産業利用推進室
利用業務部

SPring-8戦略活用プログラム（SPring-8における先端大型研究施設活用プログラム）の利用報告書等公開延期許可期間が満了した課題について、平成19年9月1日現在で公表できる課題名を表1に示します。なお、今後半年に一度程度の頻度で、公開延期許可期間が満了した課題の課題名を公表します。最終の許可期間満了日は2007A課題の2009年10月1日です。

SPring-8戦略活用プログラムは平成17年度に開始され、2005B期、2006A期、2006B期および2007A期の3月に課題を実施し、平成18年度で終了しました。このプログラムの課題はすべて成果非専有（成果公開）で、Experiment Report（利用終了日から60日以内にオンライン提出され、Webで公開される英文または和文で書かれたもの）および戦略活用プロ

グラム課題研究成果報告書（電子データで提出され、冊子として印刷公表される和文で書かれたもの）は公開されます。しかし、このプログラムの制度として、提出された報告書について、課題実施者が特許取得などの理由で公開の延期を希望し所定の手続きを経て認められた場合には最大2年間公開を延期することができることとなっています。一般に、課題実施後にはすべての課題について実施課題報告記事の中で課題の実験責任者名、所属、課題名、チームラインおよび実施シフト数を掲載しますが、報告書等延期許可課題については実施課題報告記事の実施課題リストの項目のうち課題名の掲載を自粛しているものです。なお、課題申請者の科学的アイデアの優先性の保護の観点から課題実施前にはどの課題についても課題名は公開していません。

表1 SPring-8戦略活用プログラム課題の利用報告書等公開延期課題のうち公開延期許可期間満了または、Experiment Reportは公開済み（ ）の課題

課題番号	課題名	実験責任者	機関名	国名	B L	難易度	備考
2005B0771	高品質グラファイトフィルムからのダイヤモンドフィルム合成のその場観察	村上 睦明	(株)カネカ	日本	BL10XU	12	A
2005B0807	高エネルギーXPSによる電極/化合物半導体界面の解析	吉木 昌彦	(株)東芝	日本	BL47XU	6	C
2005B0881	高分解能高エネルギーX線光電子分光による次世代半導体プロセス用極浅プラズマドーピング層のキャリア濃度の非破壊評価	金 成国	(株)ユ・ジェ・ティ・ラボ	日本	BL47XU	6	C
2005B0884	カーボンナノオールの結晶構造解析	中井 宏	石川島播磨重工業(株)	日本	BL19B2	3	C
2005B0921	X線散乱及びXAFSによるゲート絶縁膜用Hf酸化物薄膜の評価	奈良 安雄	(株)半導体先端テクノロジーズ	日本	BL46XU	9	A
2005B0934	微小角入射X線散乱によるMo添加耐食鋼の極薄腐食生成物層の構造解析	名越 正泰	JFEスチール(株)	日本	BL46XU	12	B
2005B0935	タンパク質 - 銀イオンからなる抗菌性表面のXAFS解析	藤本 嘉明	抗菌製品技術協議会	日本	BL39XU	6	C
2005B0947	耐メタルダッシング腐食材のスケール/金属界面における元素偏析の状態分析	西山 佳孝	住友金属工業(株)	日本	BL47XU	3	A
2005B0958	蛍光X線分析によるノリ、タイラギ等の微量元素分析	首藤 俊雄	佐賀県有明水産振興センター	日本	BL37XU	6	A
2006A0127	希土類-Mg-Ni系水素吸蔵合金の精密構造解析	綿田 正治	(株)ジ-エス・ユアコーポレーション	日本	BL19B2	6	A
2006A0131	In-situ XAFSによる、異なる雰囲気での燃料電池用改質系触媒の物性変化の検討 ()	河島 義実	出光興産(株)	日本	BL01B1	3	A
2006A0183	放射光による熔融塩中電気化学反応の可視化技術の開発	川辺 晃寛	(株)東芝	日本	BL19B2	6	C
2006A0213	放射光による熔融塩中電気化学反応の可視化技術の開発	川辺 晃寛	(株)東芝	日本	BL01B1	3	C
2006A0217	In-situ XAFSによる、異なる雰囲気での燃料電池用改質系触媒の物性変化の検討	河島 義実	出光興産(株)	日本	BL01B1	9	A
2006B0202	非晶質酸化半導体薄膜トランジスタ材料の構造解析	高田 一広	キヤノン(株)	日本	BL19B2	3	A

備考の説明 A : Experiment Reportは延期せず公開済み、戦略報告書はまだ公開延期中、B : Experiment Reportは延期せず公開済み、戦略報告書公開延期許可期間満了、C : Experiment Report及び戦略報告書を公開延期許可されて満了したもの。